

令和7年度 8020運動推進部会

千葉市民の歯・口腔の状況

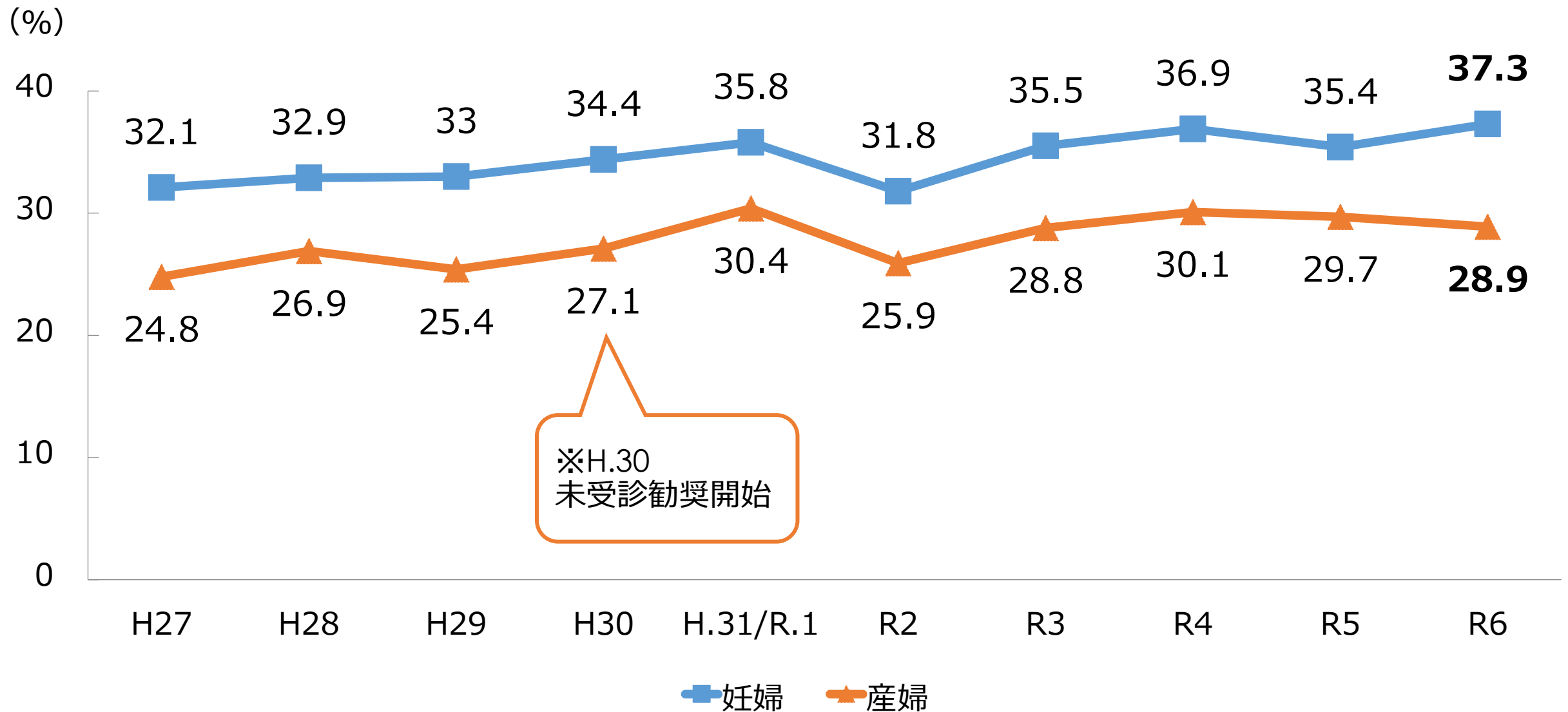
千葉市保健福祉局健康福祉部健康推進課

千葉市民の歯・口腔の状況

1. 妊産婦歯科健診
2. 1歳6か月児・3歳児健康診査
3. 学校歯科健診
4. 歯周病検診
5. 後期高齢者歯科口腔健康診査

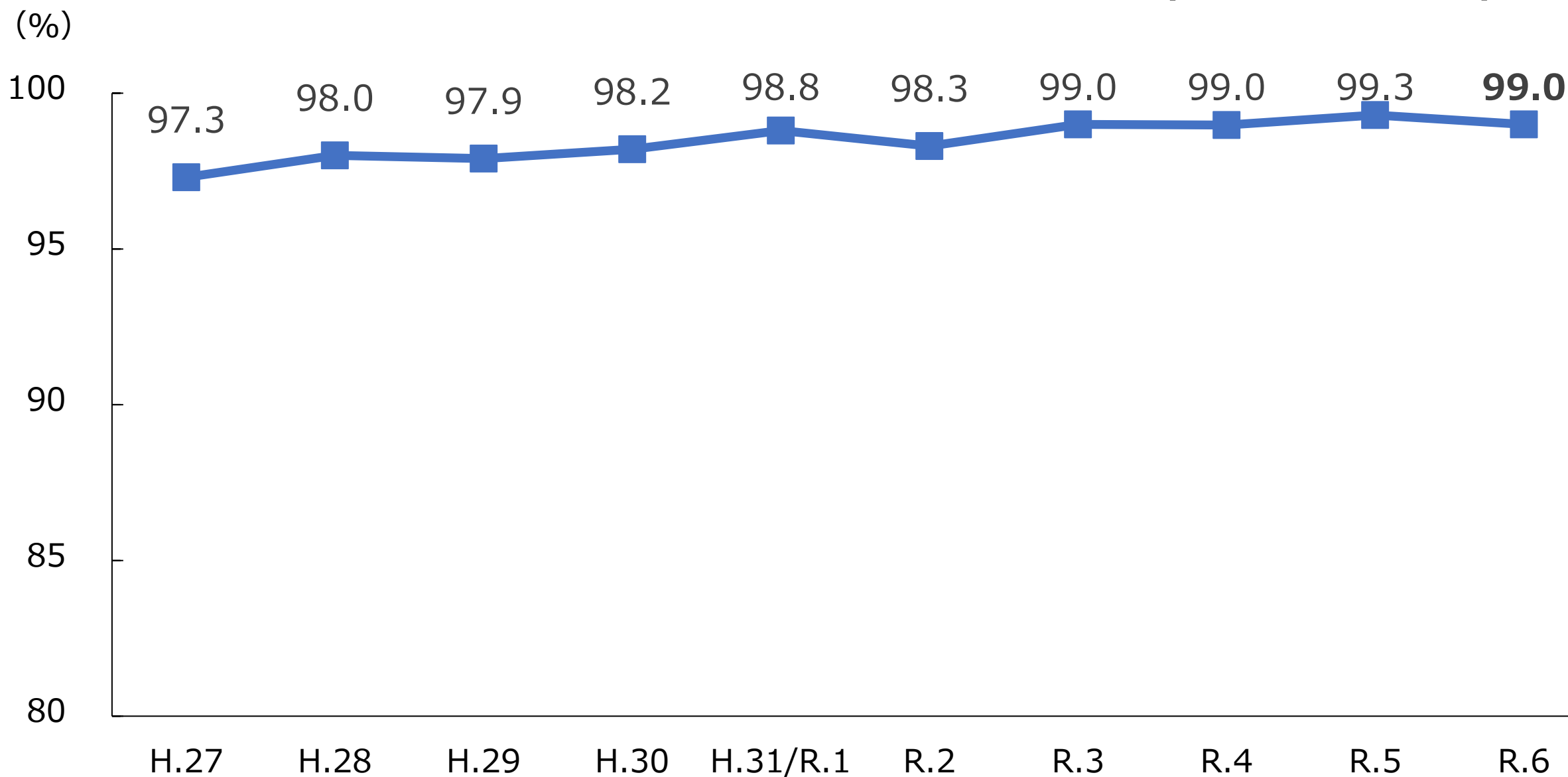
1. 妊産婦歯科健診

妊産婦歯科健診受診率の推移（H27-R6年度）



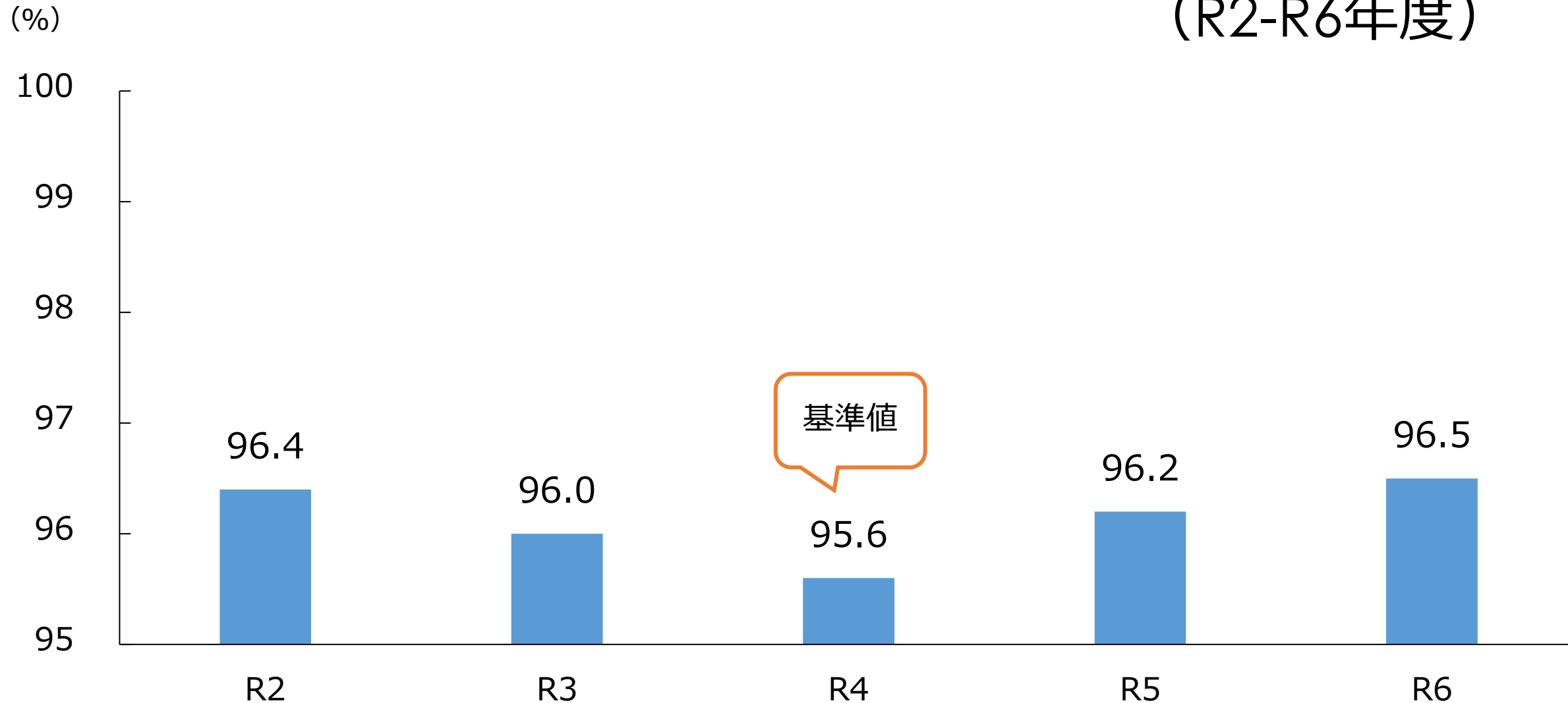
2. 1歳6か月児・3歳児健康診査

1歳6か月児のむし歯のない子どもの割合（H27-R6年度）



H27-R6年度 千葉市乳幼児健診実績から作成

1歳6か月 保護者が仕上げ磨きをしている割合 (R2-R6年度)

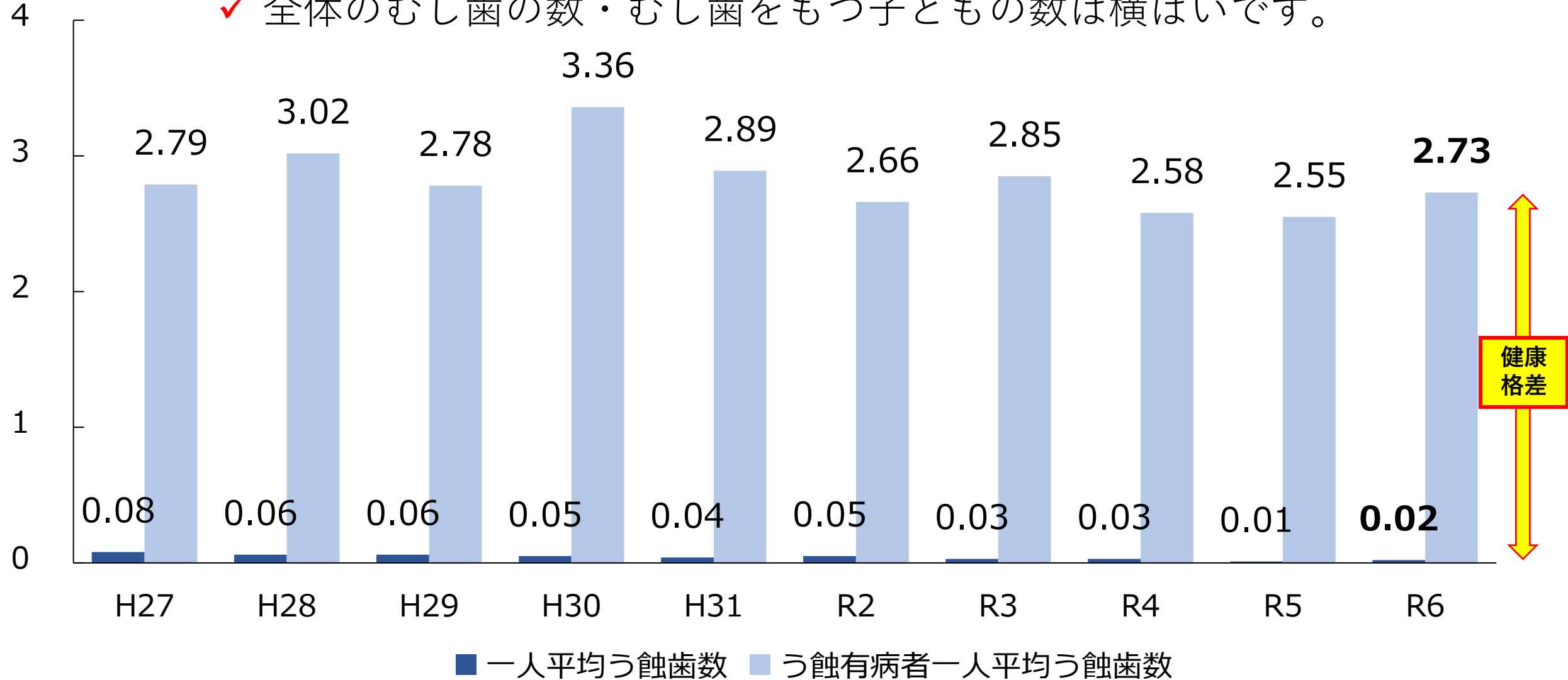


R2-R6 1歳6か月児歯科健康診査集計表から作成

1歳6か月児 一人平均むし歯歯数と むし歯のある子どもの一人平均むし歯歯数

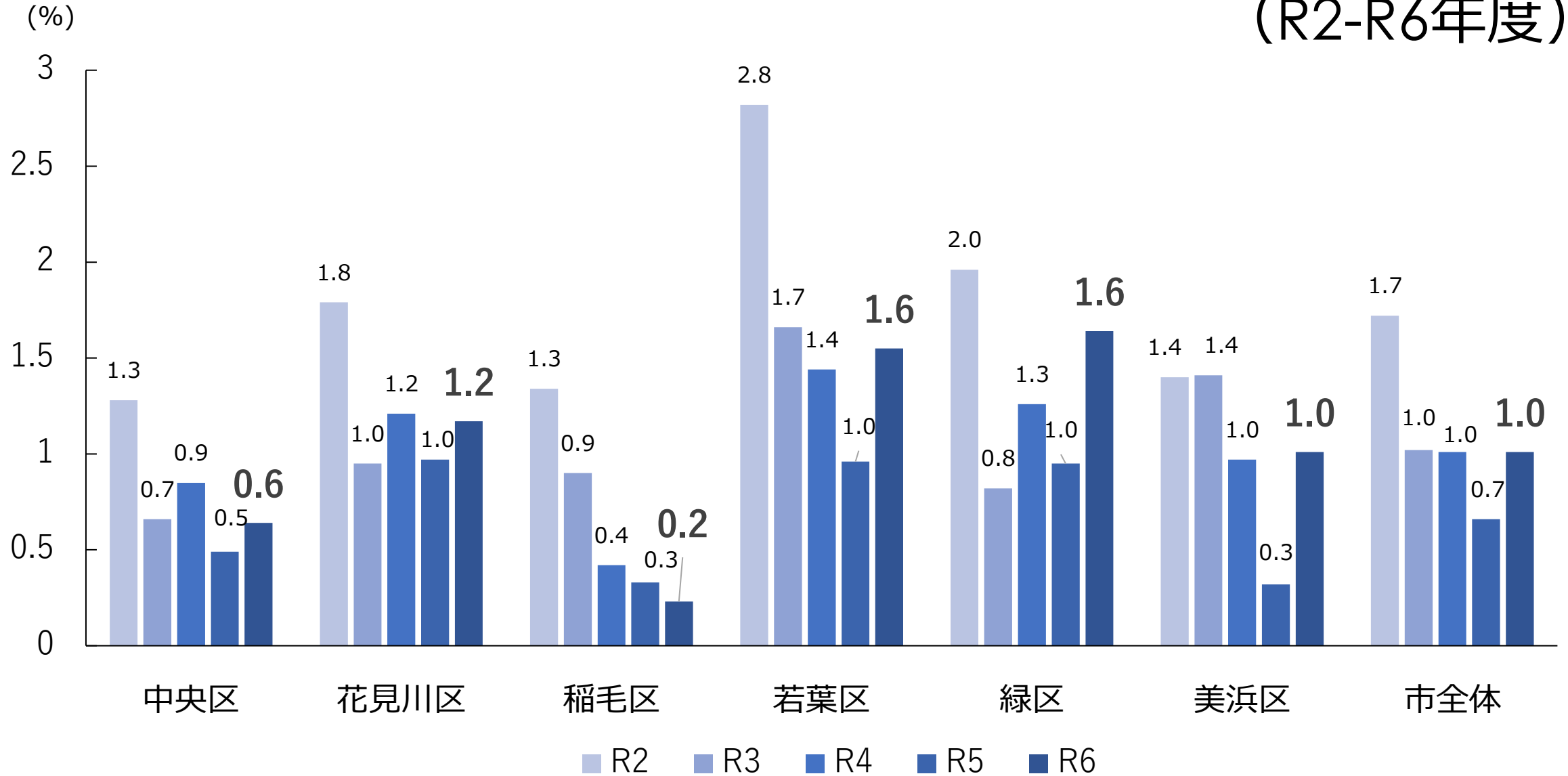
(本)

✓ 全体のむし歯の数・むし歯をもつ子どもの数は横ばいです。



H27-R6年度 千葉市乳幼児健診実績から作成

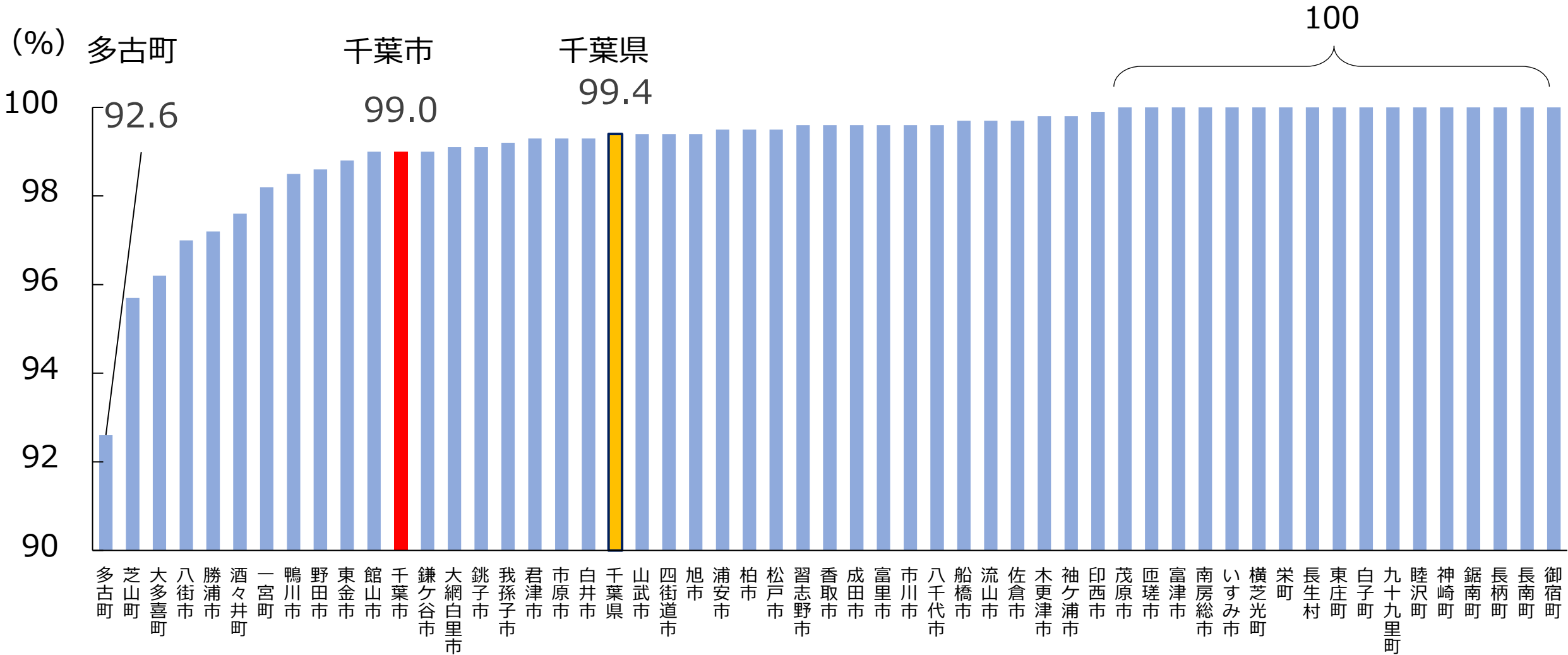
区別 1歳6か月 むし歯のある子どもの割合 (R2-R6年度)



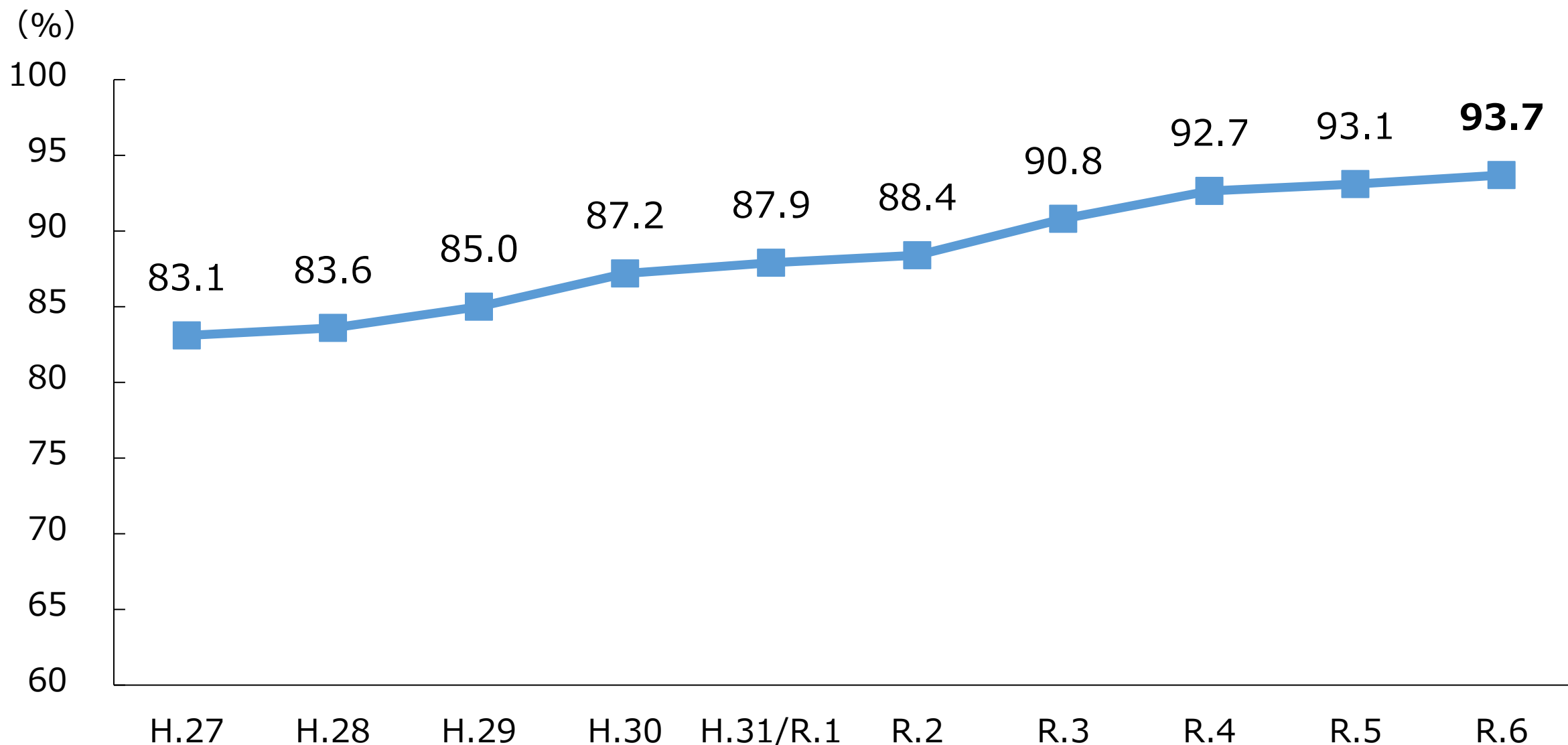
R2-5年 1歳6か月児歯科健康診査集計表から作成

R6年度 千葉県市町村別 1歳6か月児むし歯のない子どもの割合

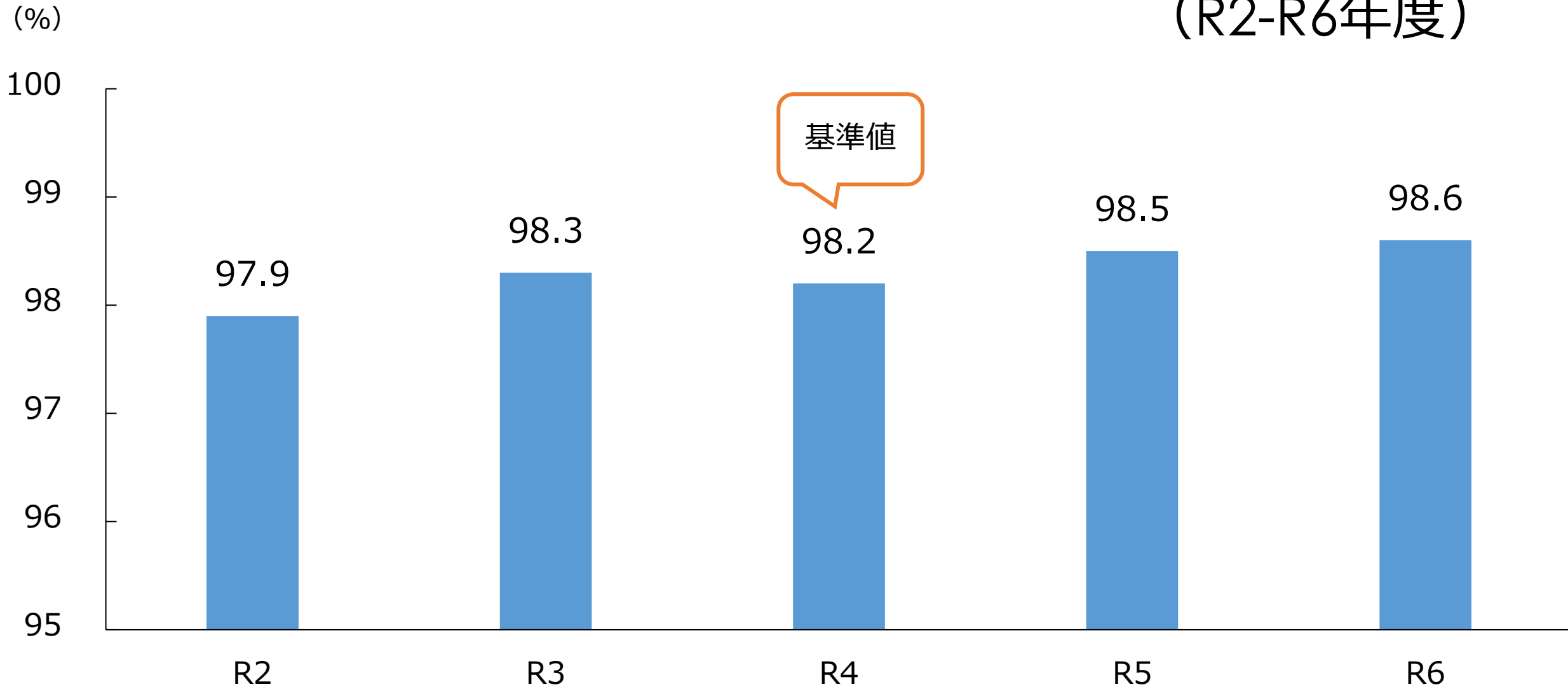
✓ 千葉市は、千葉県の平均とほぼ同じです。



3歳児 むし歯のない子どもの割合（H27～R6年度）

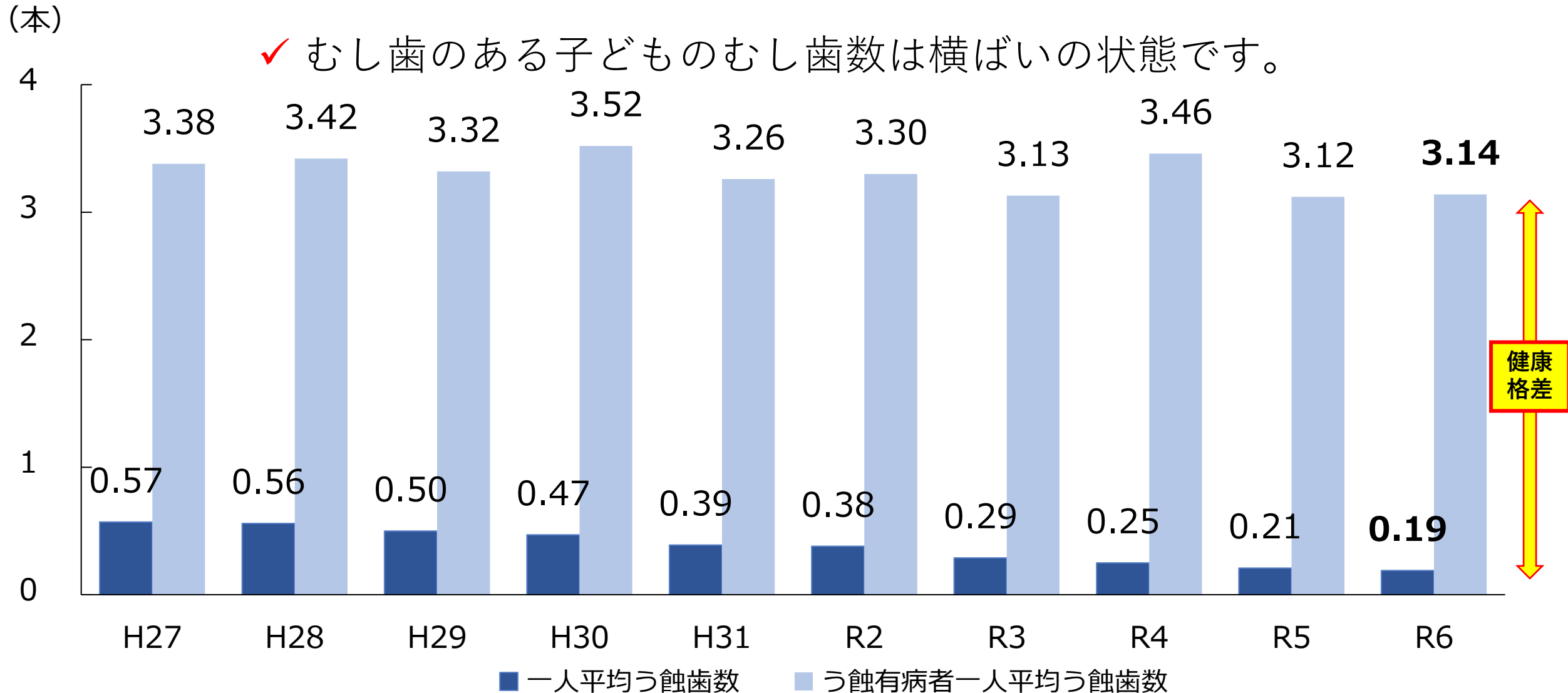


3 歳児 保護者が仕上げ磨きをしている割合 (R2-R6年度)



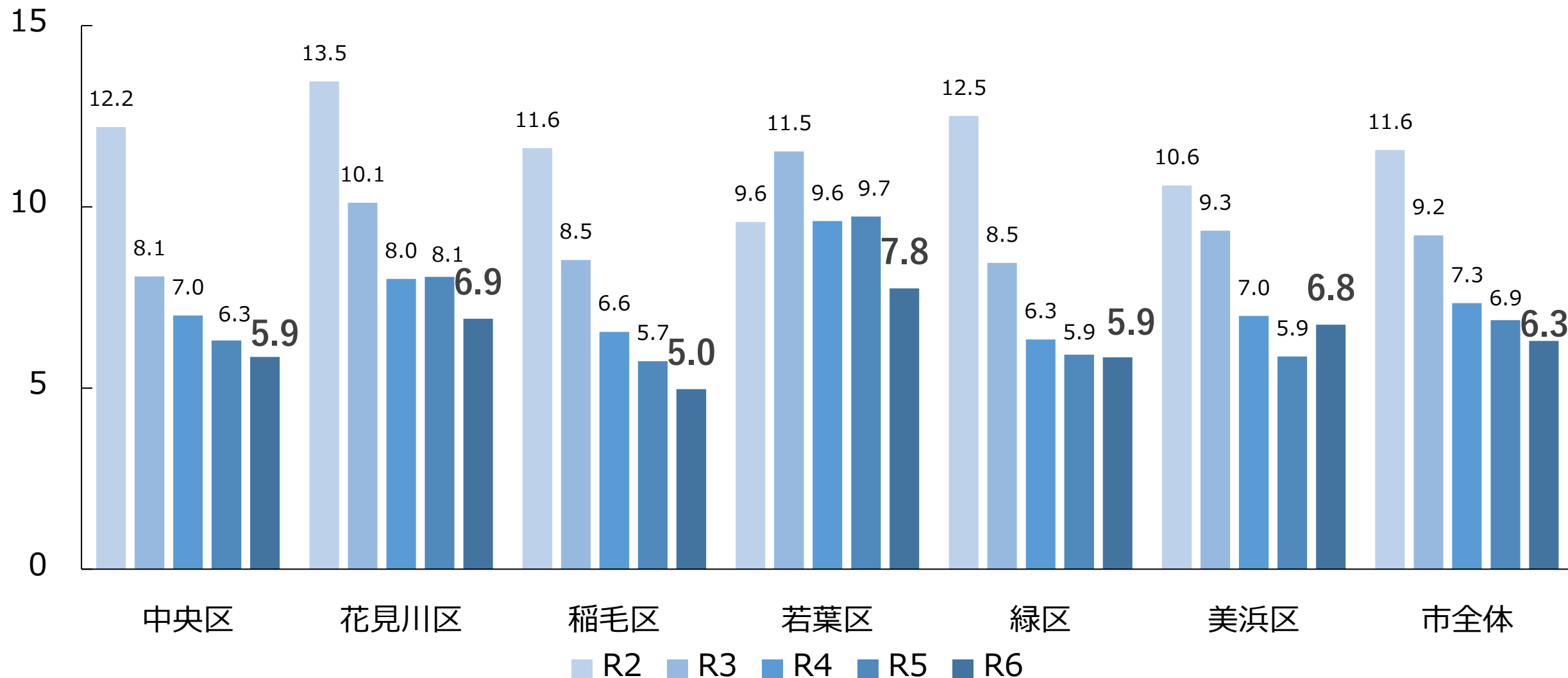
R2-R6 3歳児歯科健康診査集計表から作成

3歳児 一人平均むし歯歯数と むし歯のある子どもの一人平均むし歯歯数（H27-R6年度）



区別 3歳児 むし歯のある子どもの割合（R2-R6年度）

(%)



R2-R6 3歳児歯科健康診査集計表から作成

R6年度 千葉県市町村 3歳児 むし歯のない子どもの割合

(%)

✓ 千葉市は、千葉県の平均とほぼ同じです。

白子町
御宿町

100

100

千葉県 千葉市

93.6

93.7

山武市

85.2

95

90

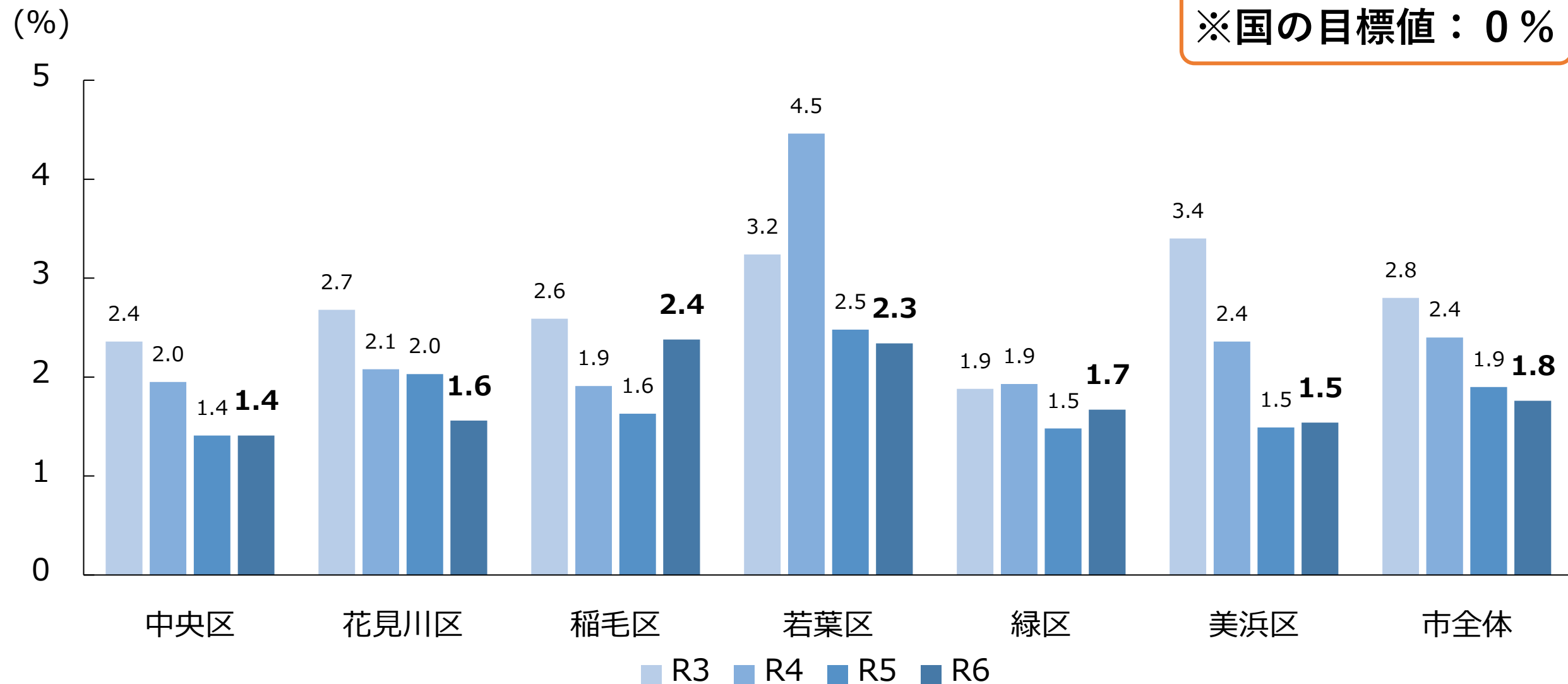
85

80

山武市 南房総市 九十九里町 横芝光町 鴨川市 旭市 八街市 酒々井町 睦沢町 長柄町 大網白里市 多古町 東金市 館山市 富里市 白井市 木更津市 一宮町 神崎町 栄町 成田市 鎌ヶ谷市 野田市 芝山町 松戸市 勝浦市 市原市 茂原市 香取市 四街道市 袖ヶ浦市 佐倉市 いすみ市 大多喜町 君津市 我孫子市 長南町 千葉県 千葉県 柏市 東庄町 鋸南町 八千代市 印西市 習志野市 富津市 市川市 匝瑳市 船橋市 流山市 銚子市 浦安市 長生村 白子町 御宿町

【参考】 区別 3歳児 4本以上むし歯を有する子どもの割合（R3-R6年度）

※国の目標値：0%

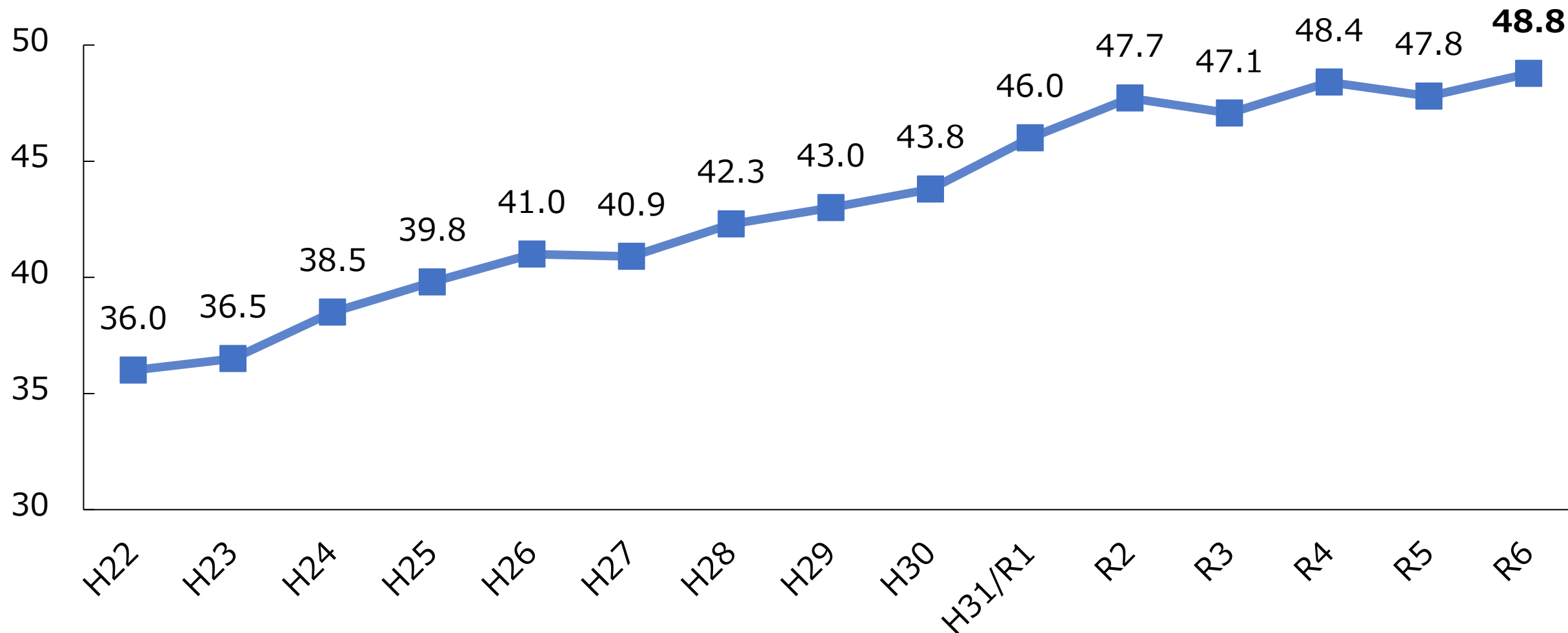


R3-R6年 3歳児歯科健康診査集計表から作成

【参考】 3歳児 フッ化物歯面塗布経験者の年次推移（H22-R6年度）

(%)

✓ フッ化物塗布経験者は、年々増加しています。

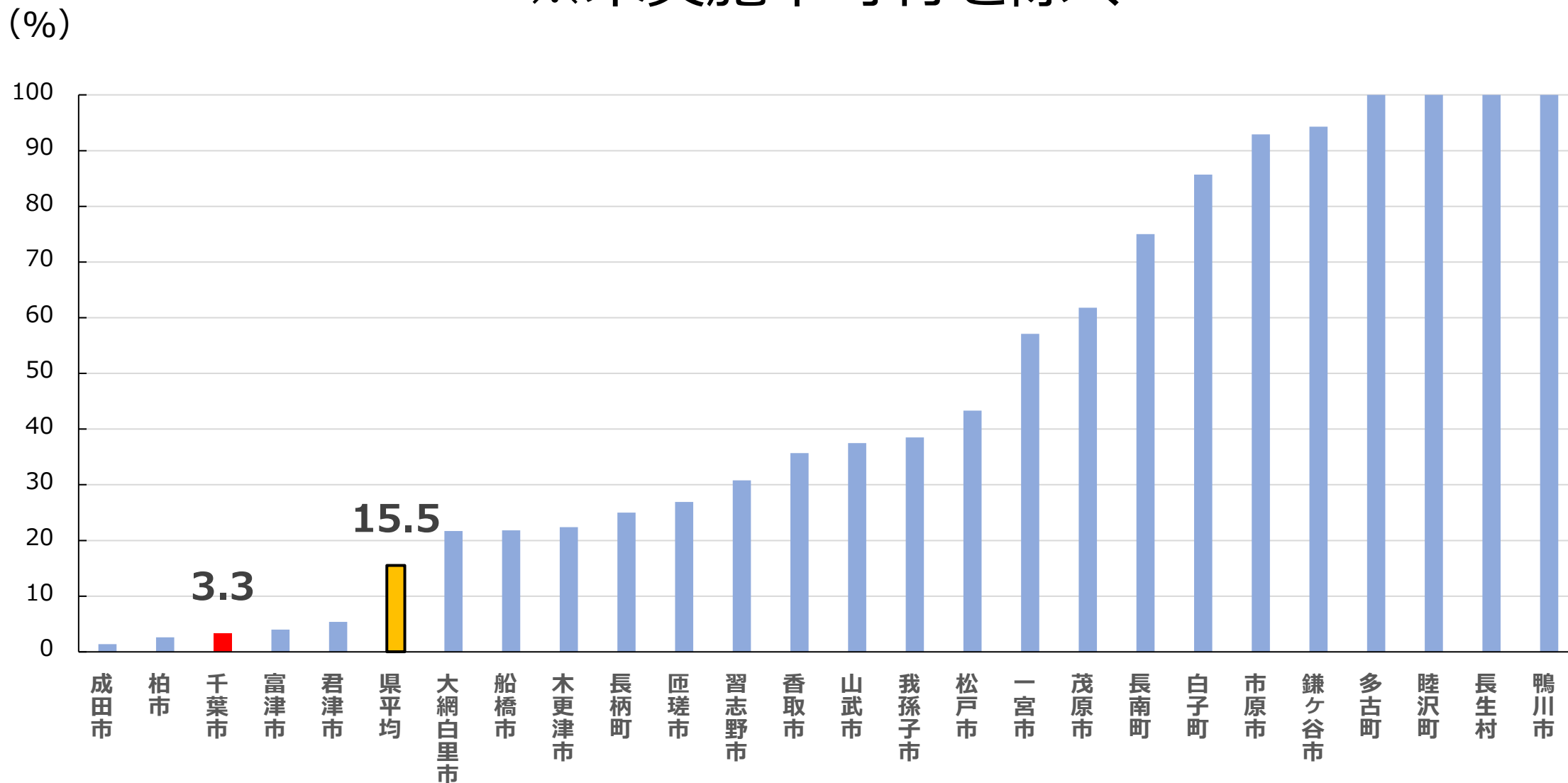


H22～R6年度 千葉市3歳児健康診査問診票集計結果から作成

※ H25年度はH25.5.1～H25.8.15の調査

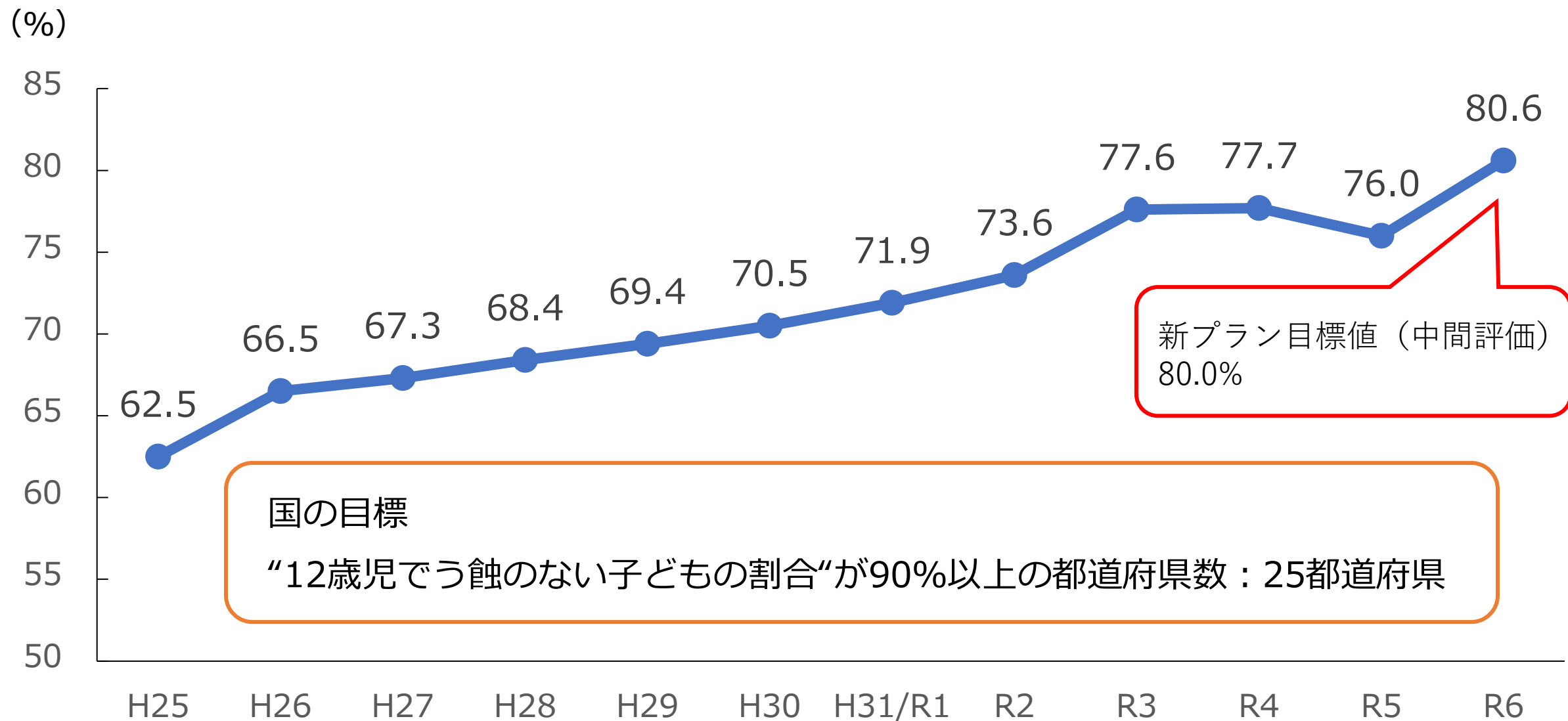
4歳から中学校卒業までのフッ化物洗口の実施状況

※未実施市町村を除く



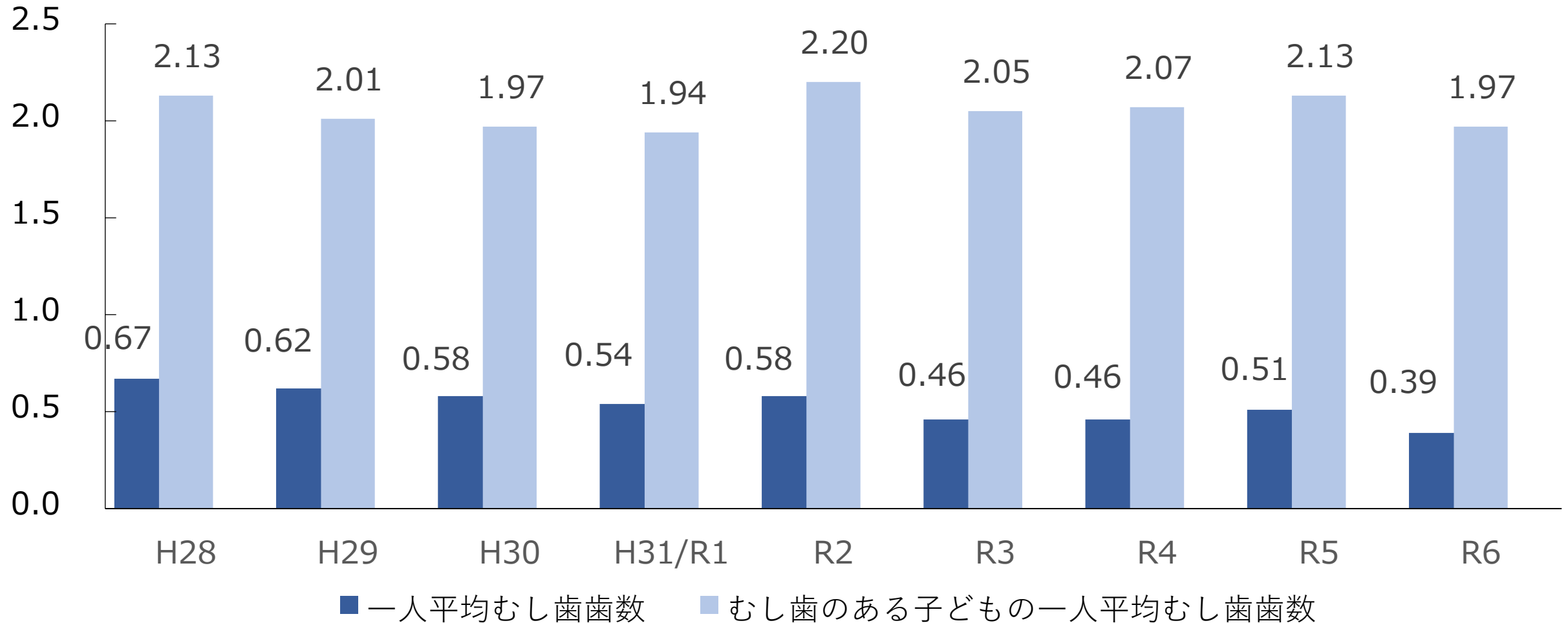
3. 学校歯科健診

12歳児 むし歯のない子どもの割合の年次推移（H25～R6）



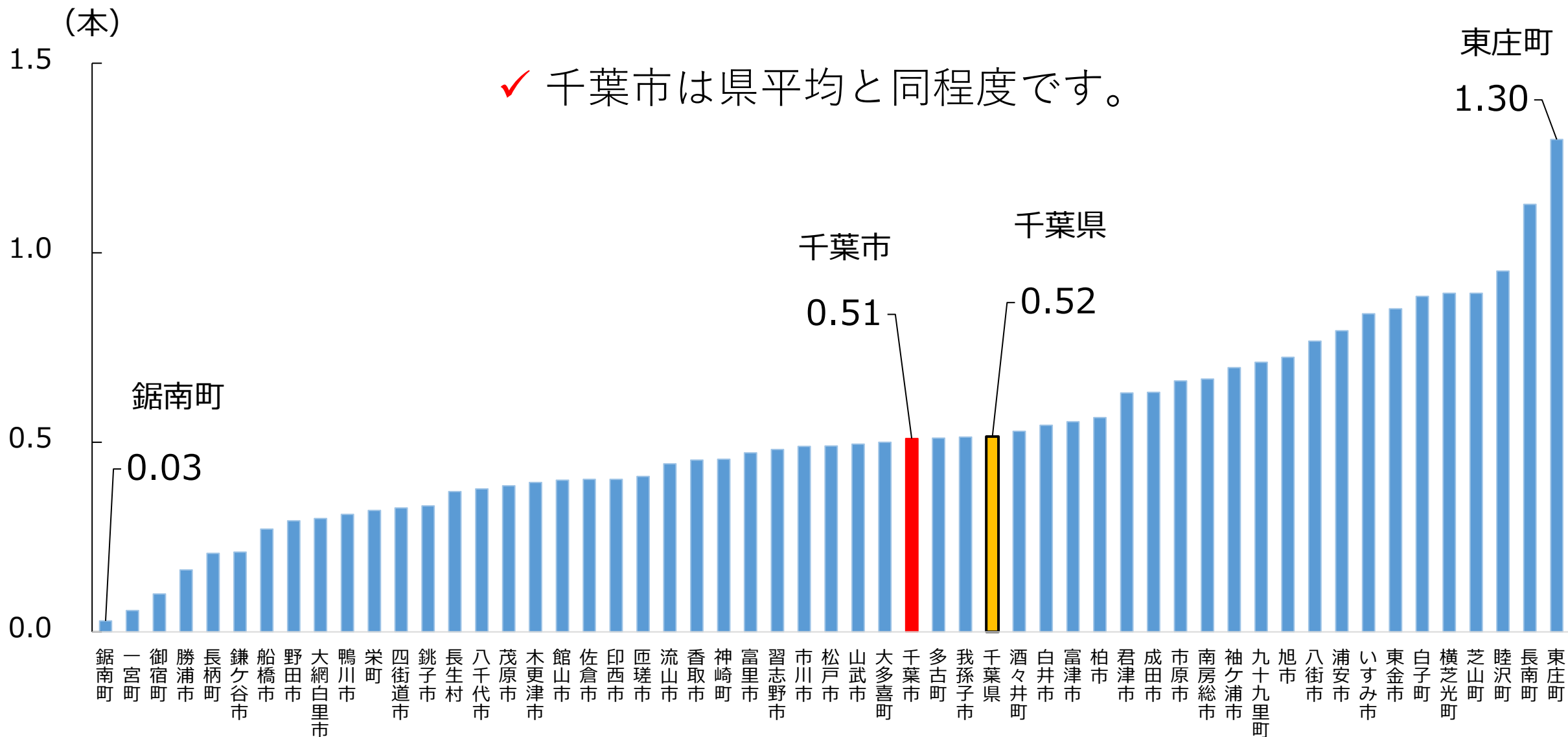
12歳（中1） 一人平均むし歯歯数と むし歯のある子どもの一人平均むし歯歯数（H28～R6）

(本) ✓ むし歯のある子どものむし歯歯数は横ばいの状態です。



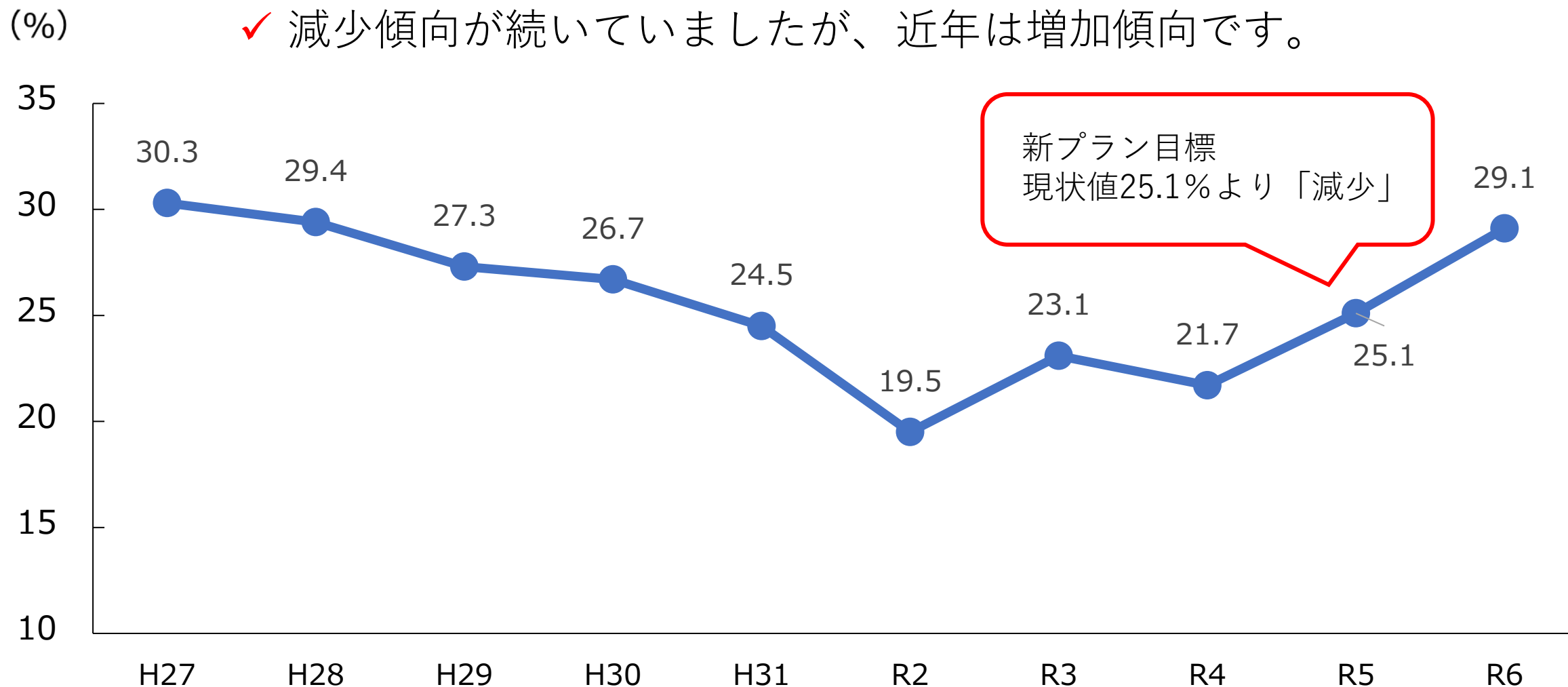
H28～R6年度「千葉市の保健体育」から作成

R5年度千葉県市町村 12歳（中1）の永久歯一人あたり平均むし歯歯数



令和5年度児童生徒健康診断結果から作成（千葉県教育庁より提供）

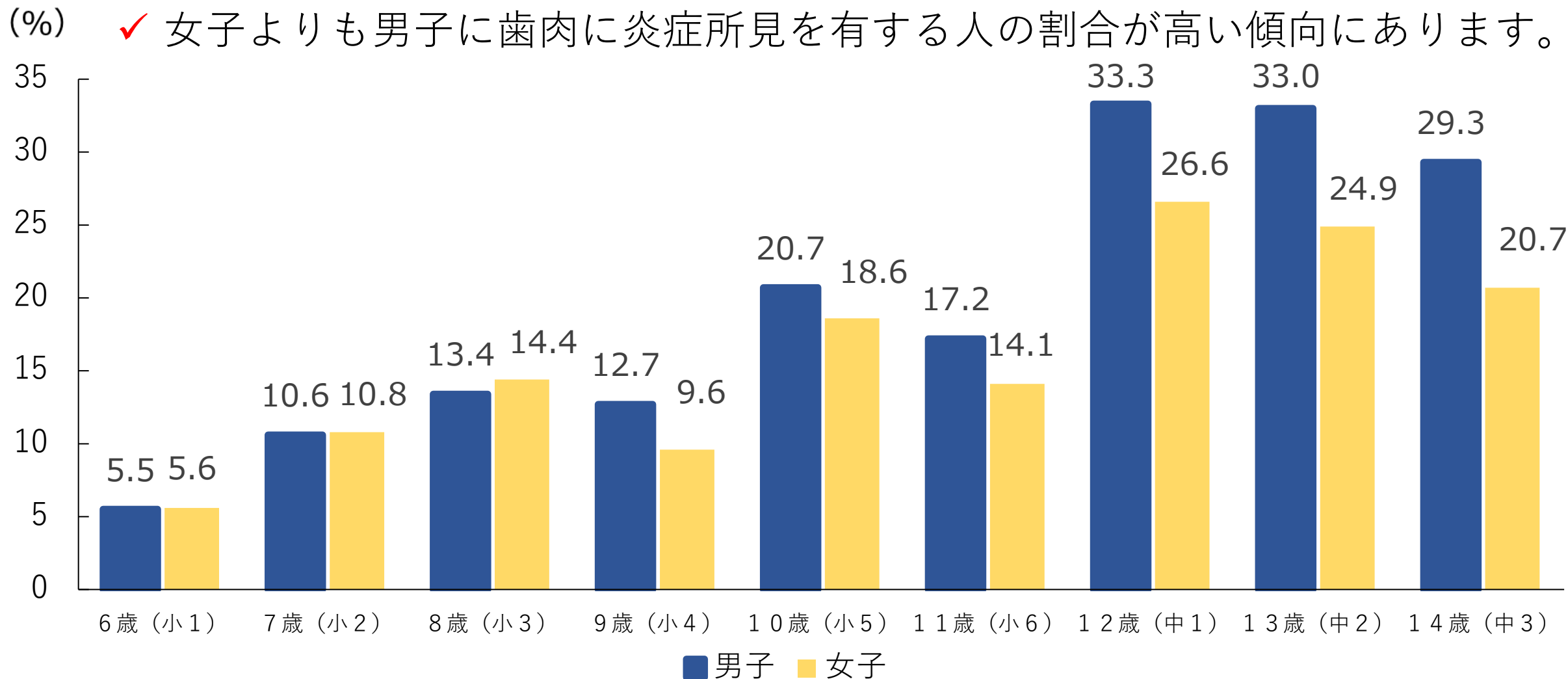
13歳（中2）の歯肉に炎症所見を有する生徒の割合の年次推移（H27～R6）



H27～R6年度「千葉市の保健体育」から作成

R6年度歯肉に炎症所見を有する児童生徒の割合（性別、年齢別）

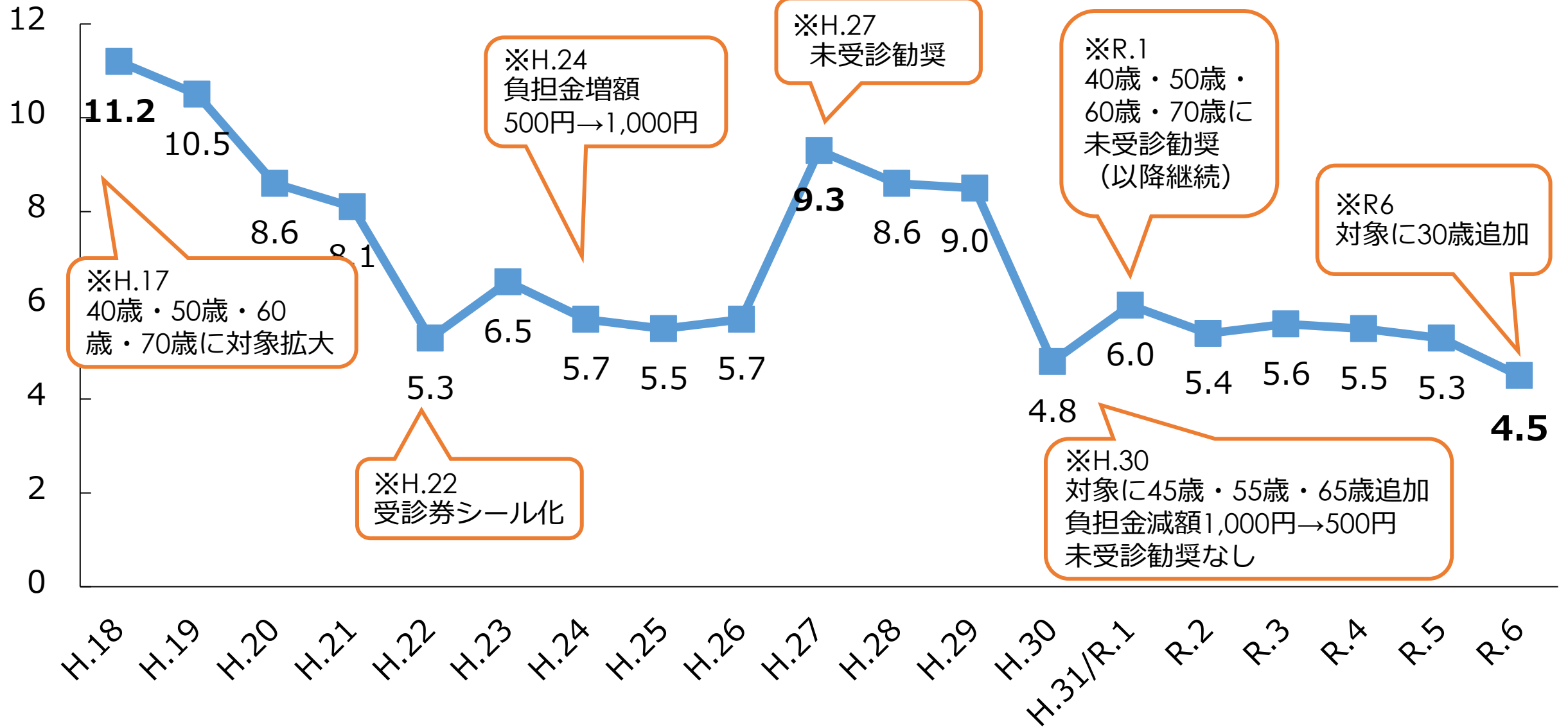
- ✓ 年齢とともに歯肉に炎症所見を有する人の割合が増えています。
- ✓ 女子よりも男子に歯肉に炎症所見を有する人の割合が高い傾向にあります。



4. 歯周病検診

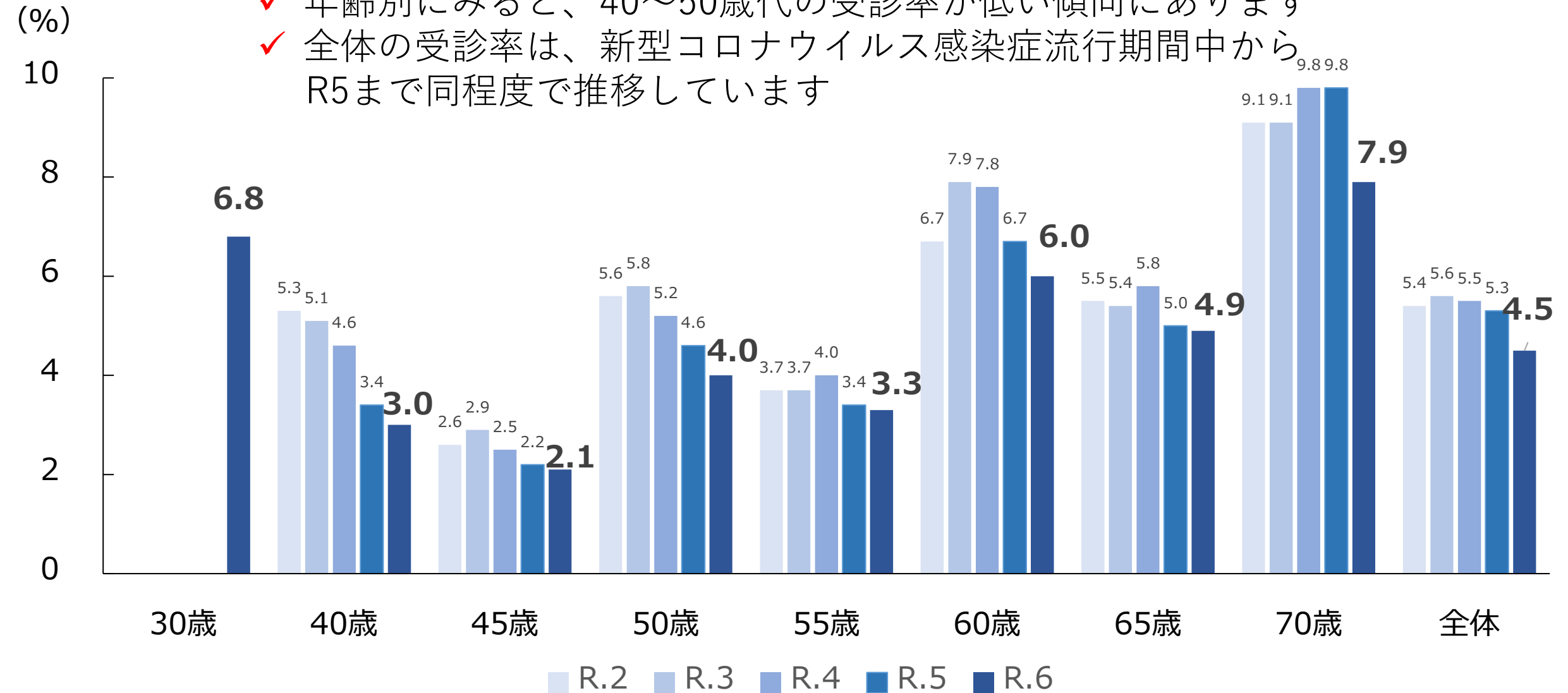
歯周病検診受診率の年次推移（H18-R6年度）

(%)



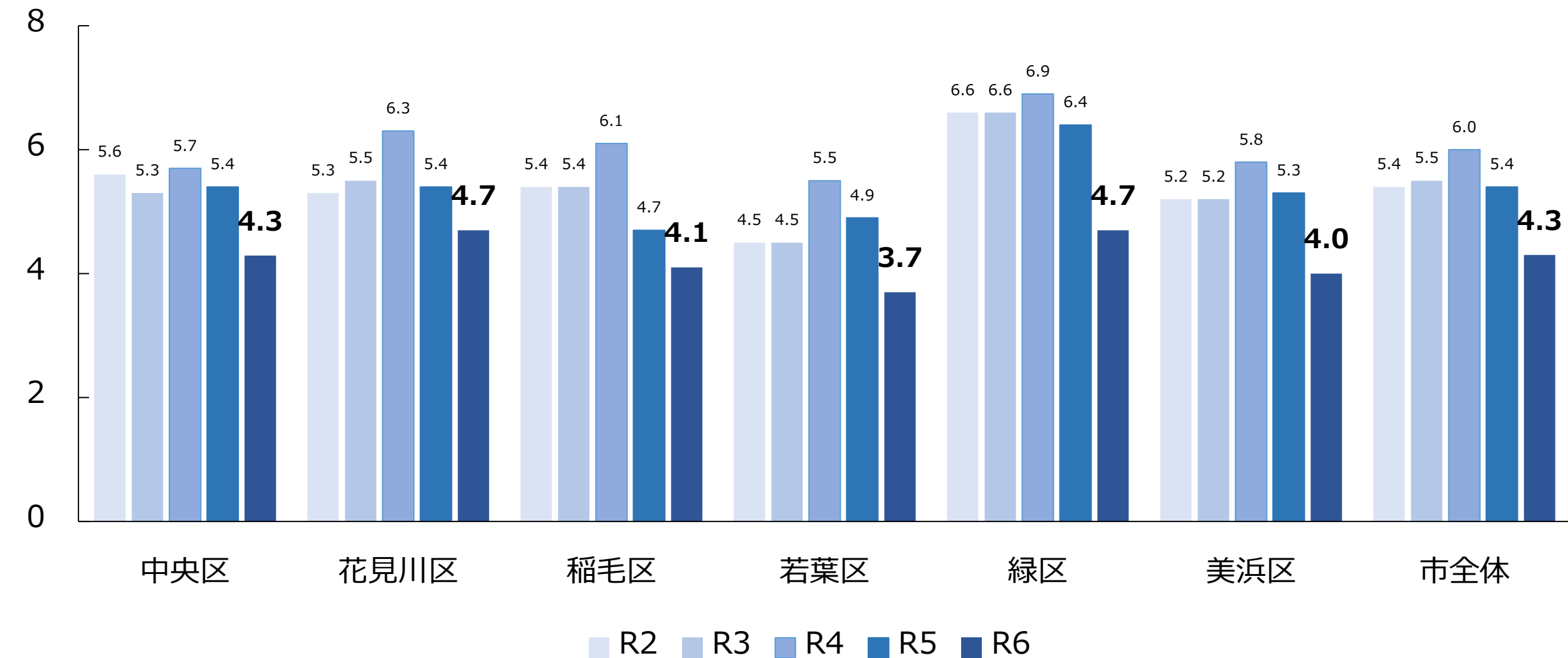
年齢別 歯周病検診受診率年次推移（R2-R6年度）

- ✓ 年齢別にみると、40～50歳代の受診率が低い傾向にあります
- ✓ 全体の受診率は、新型コロナウイルス感染症流行期間中からR5まで同程度で推移しています



区別 歯周病検診受診率年次推移 [40-70歳]

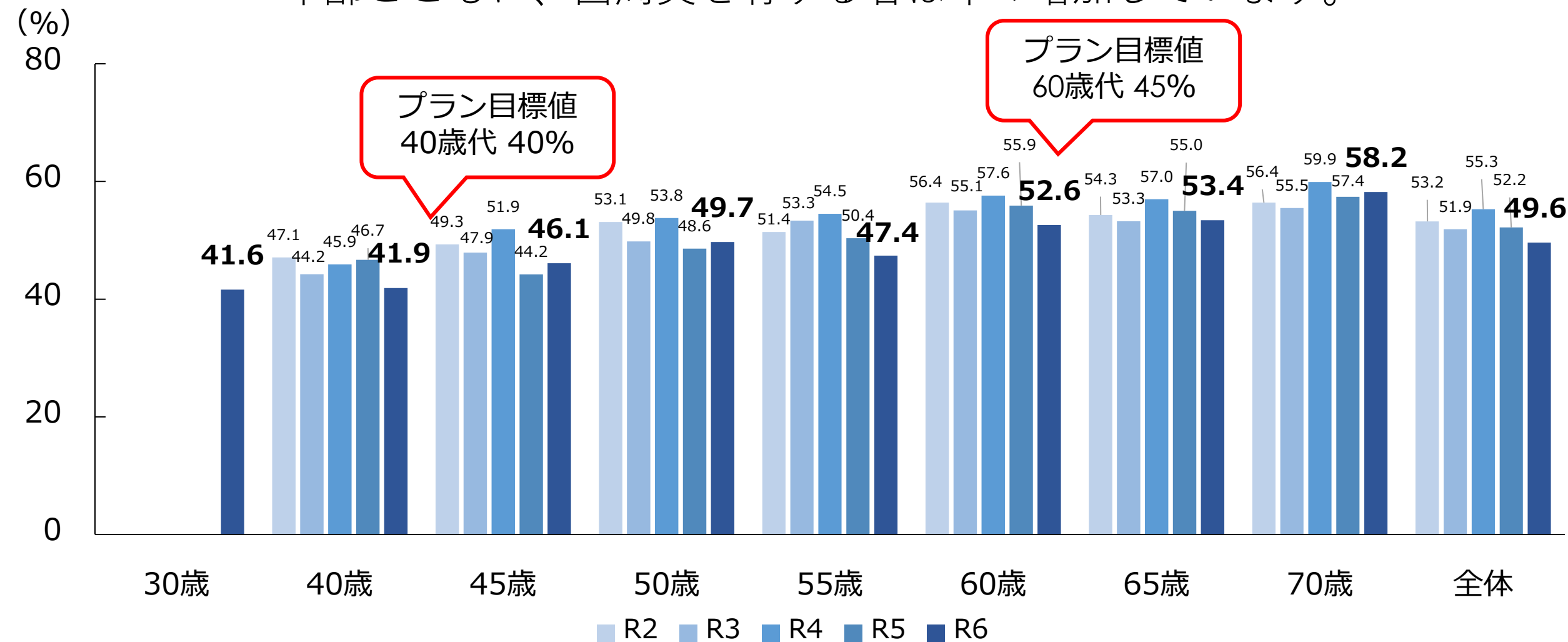
(%)



R6年度千葉市歯周病検診結果から作成

年齢別 進行した歯周炎を有する者*の割合の年次推移(R2-R6)

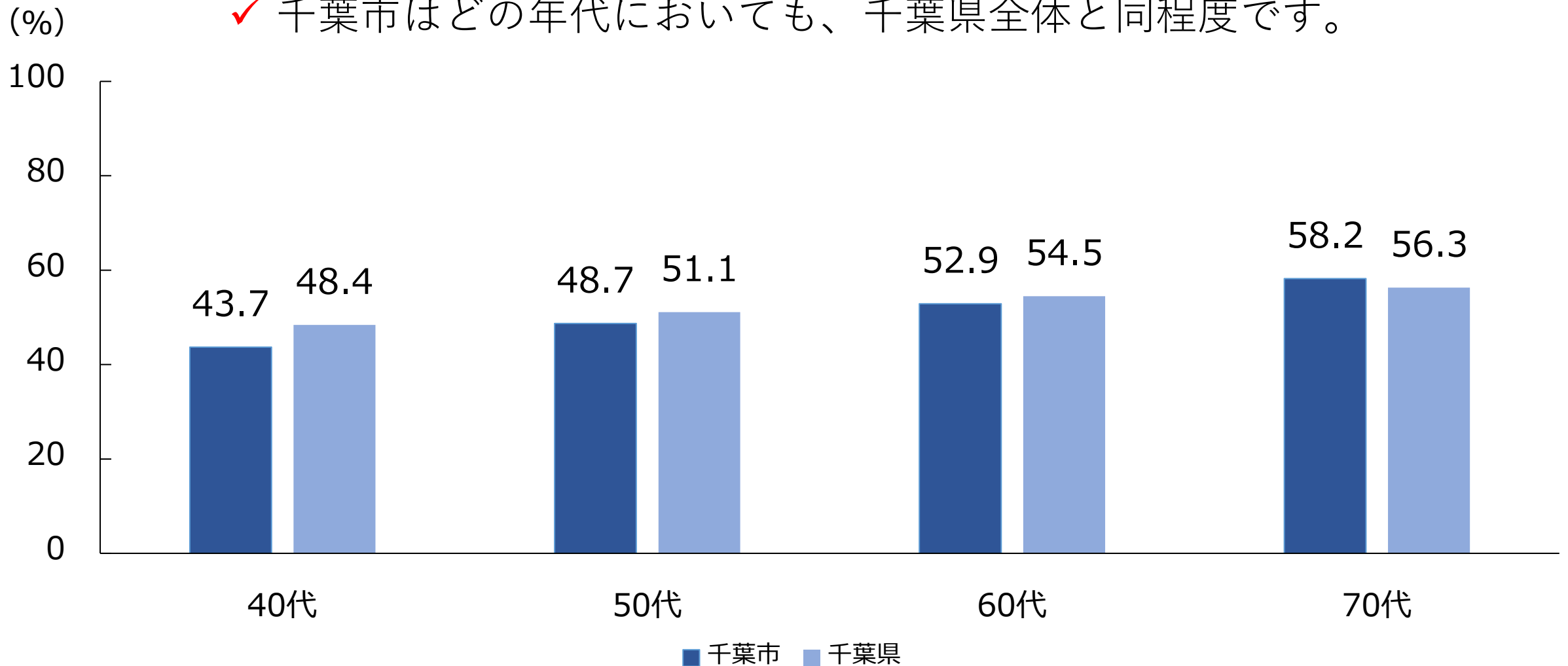
✓ 年齢とともに、歯周炎を有する者は年々増加しています。



* : Probing Pocket Depth (歯周ポケットの深さ) が、「4～5 mmに達する者」と「6mmを超える者」を合わせたもの
R2-R6年度 千葉市歯周病検診結果から作成

R6 進行した歯周炎を有する者*の割合

✓ 千葉市はどの年代においても、千葉県全体と同程度です。

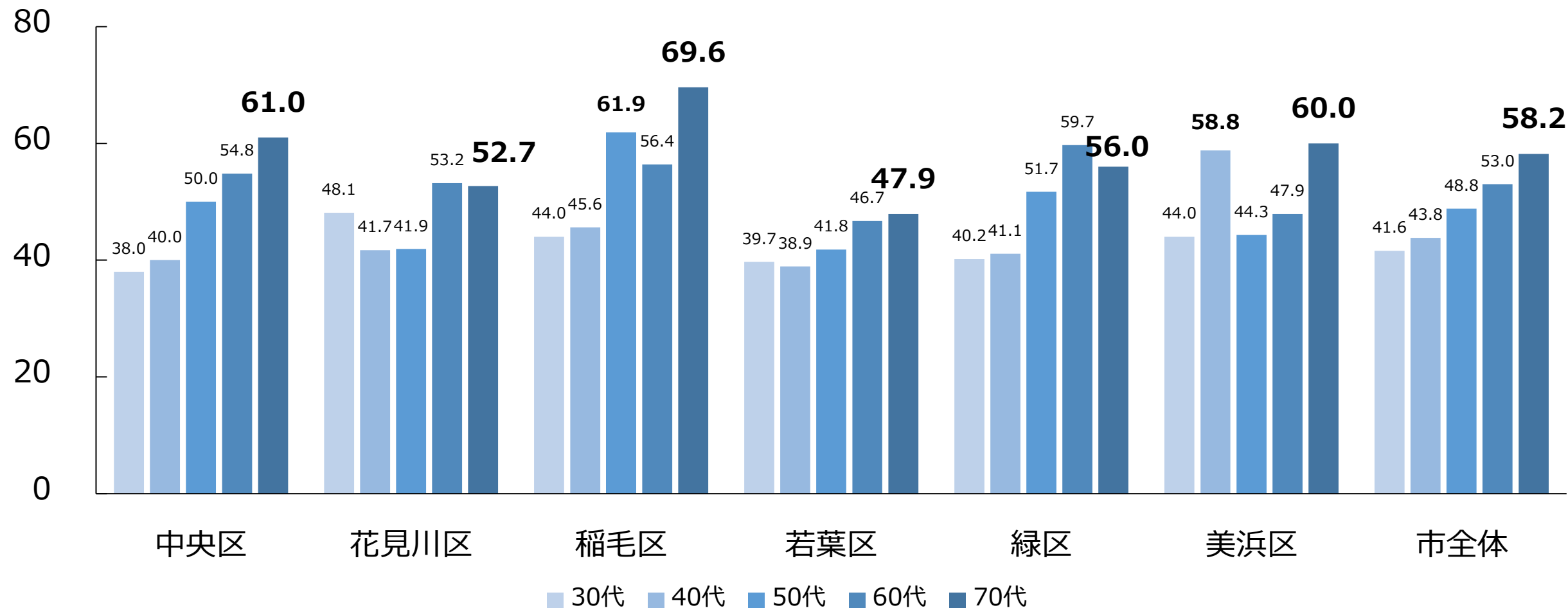


* : Probing Pocket Depth (歯周ポケットの深さ) が、「4～5 mmに達する者」と「6mmを超える者」を合わせたもの

千葉県「R6年度市町村歯科健康診査(検診)実績報告書」 およびR6年度千葉市歯周病検診結果から作成

R6 区別年齢別 進行した歯周炎を有する者*の割合

(%) ✓ 全ての区で年齢とともに歯周炎を有する者の割合が増えています。

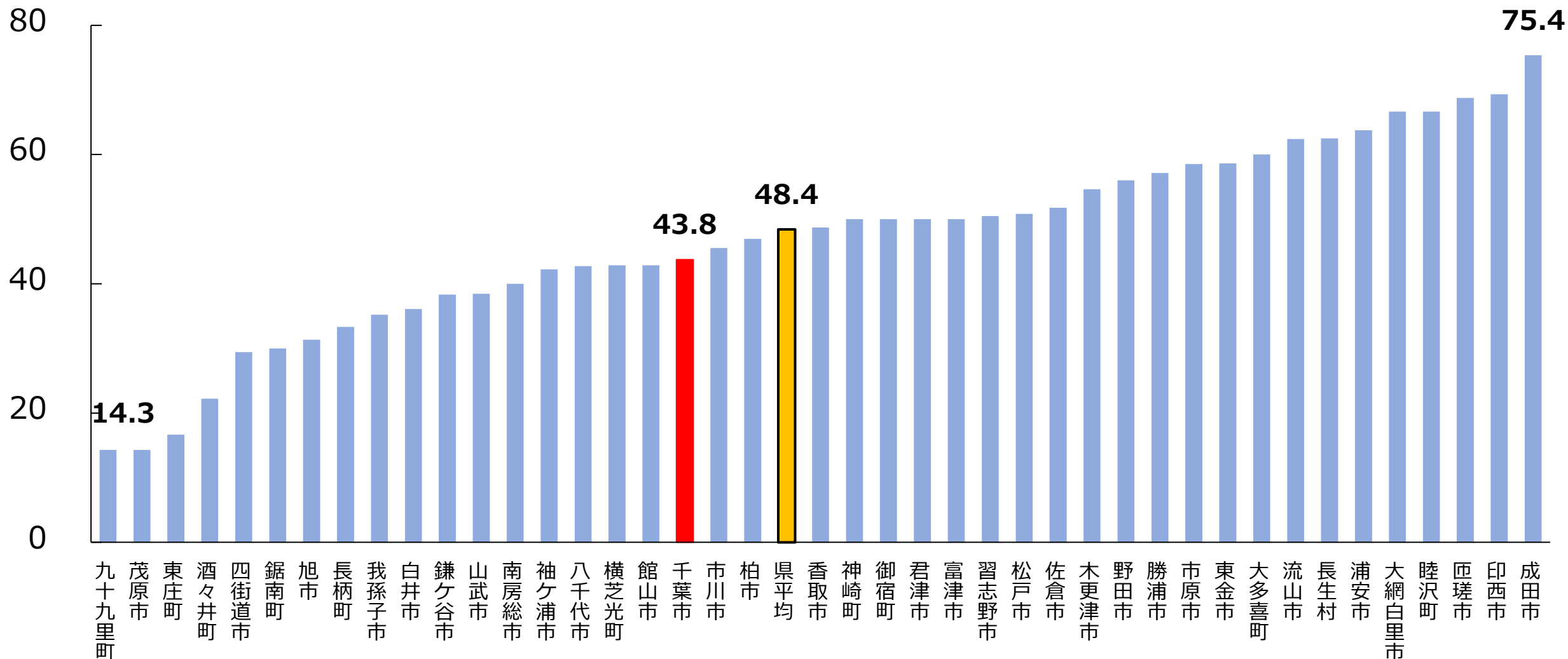


* : Probing Pocket Depth (歯周ポケットの深さ) が、「4～5 mmに達する者」と「6mmを超える者」を合わせたもの
千葉県「令和6年度市町村歯科健康診査(検診)実績報告書」 およびR6年度千葉市歯周病検診結果から作成

R6 40歳代で進行した歯周炎を有する人の割合

(%)

✓ 千葉市は県より4.6ポイント低いです。



5 .後期高齢者歯科口腔健康診査

R6 後期高齢者歯科口腔健康診査 千葉市受診者の現在歯*の状況

*口にある歯

◆対象者

令和6年度に76歳になった
千葉県後期高齢者医療制度被保険者

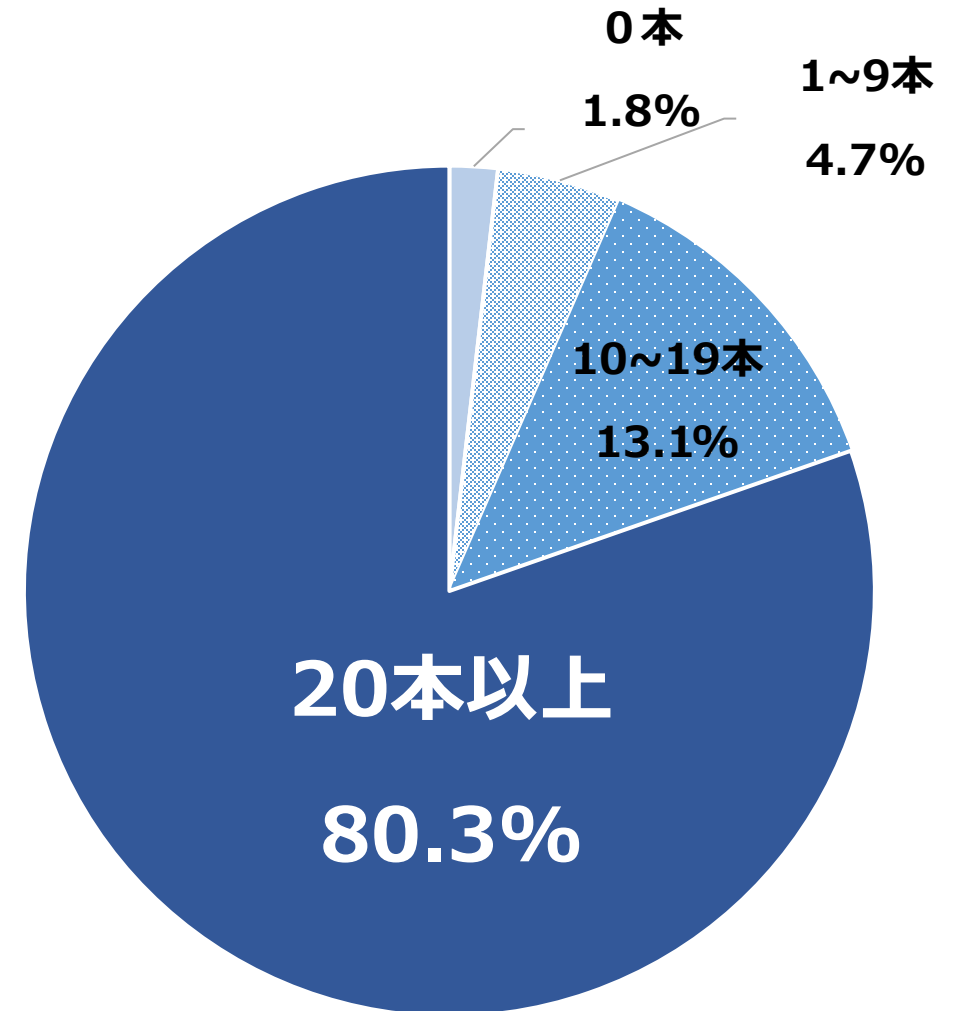
◆R6年度受診者 1,801名

➤現在歯が20歯以上の者は、
1,447名（**80.3%**）であった。

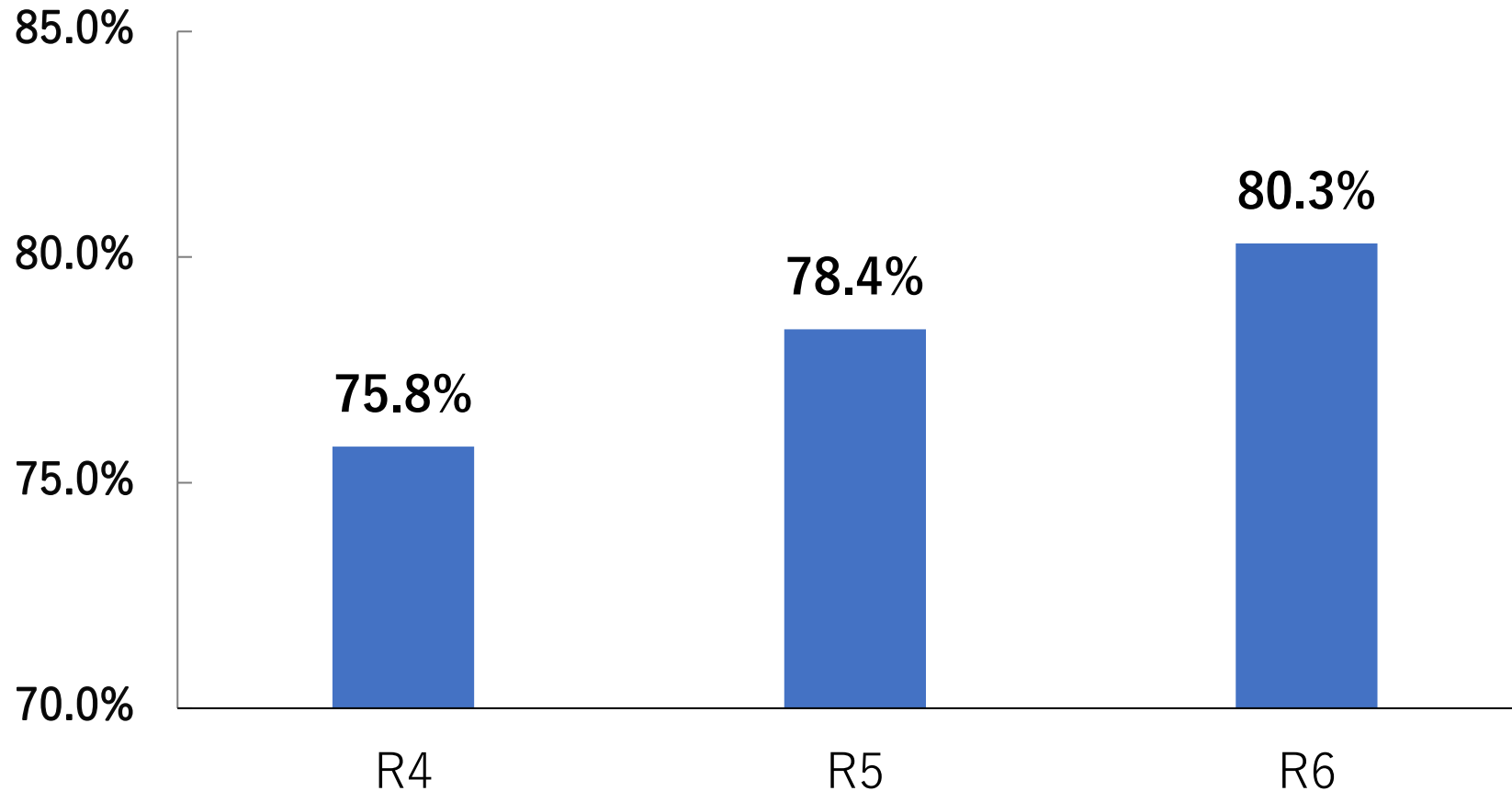
➤一人平均現在歯数 **22.8本**

8020割合 国の目標値：85%

受診者の歯の本数別割合



76歳 現在歯が20歯以上の者の年次推移

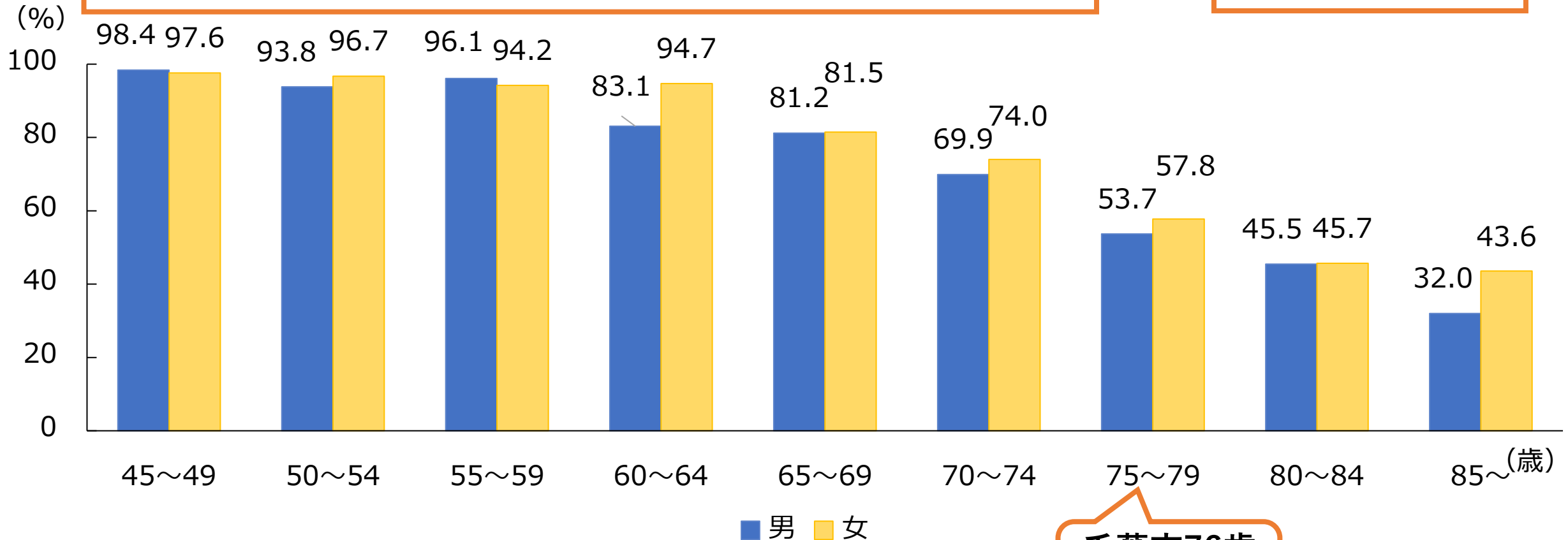


R4年度現在歯が20歯以上の者

8020達成者は、**51.6%**と推計

※75歳以上85歳未満の20本以上歯を有する者の割合より

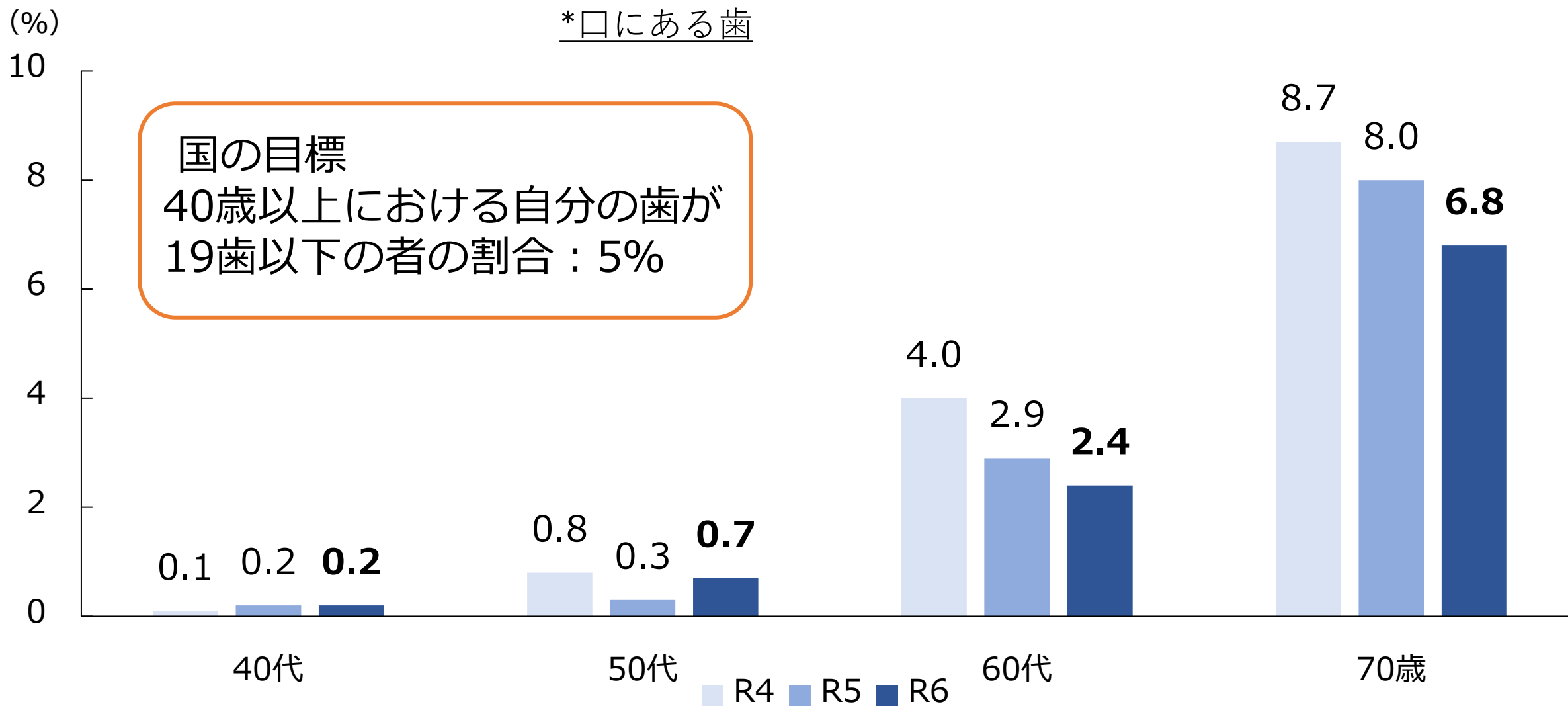
R6年度
61.5%



千葉県76歳
80.3%

※厚生労働省「R4 歯科疾患実態調査結果の概要」より引用

千葉市年代別 現在歯数*が19歯以下の者の割合（R4-R6年度）



千葉県「R6年度 市町村歯科健康診査(検診)実績報告書」および
千葉市R6年度後期高齢者歯科口腔健康診査結果から作成

R6年度 口腔機能健診 口腔機能総合評価について

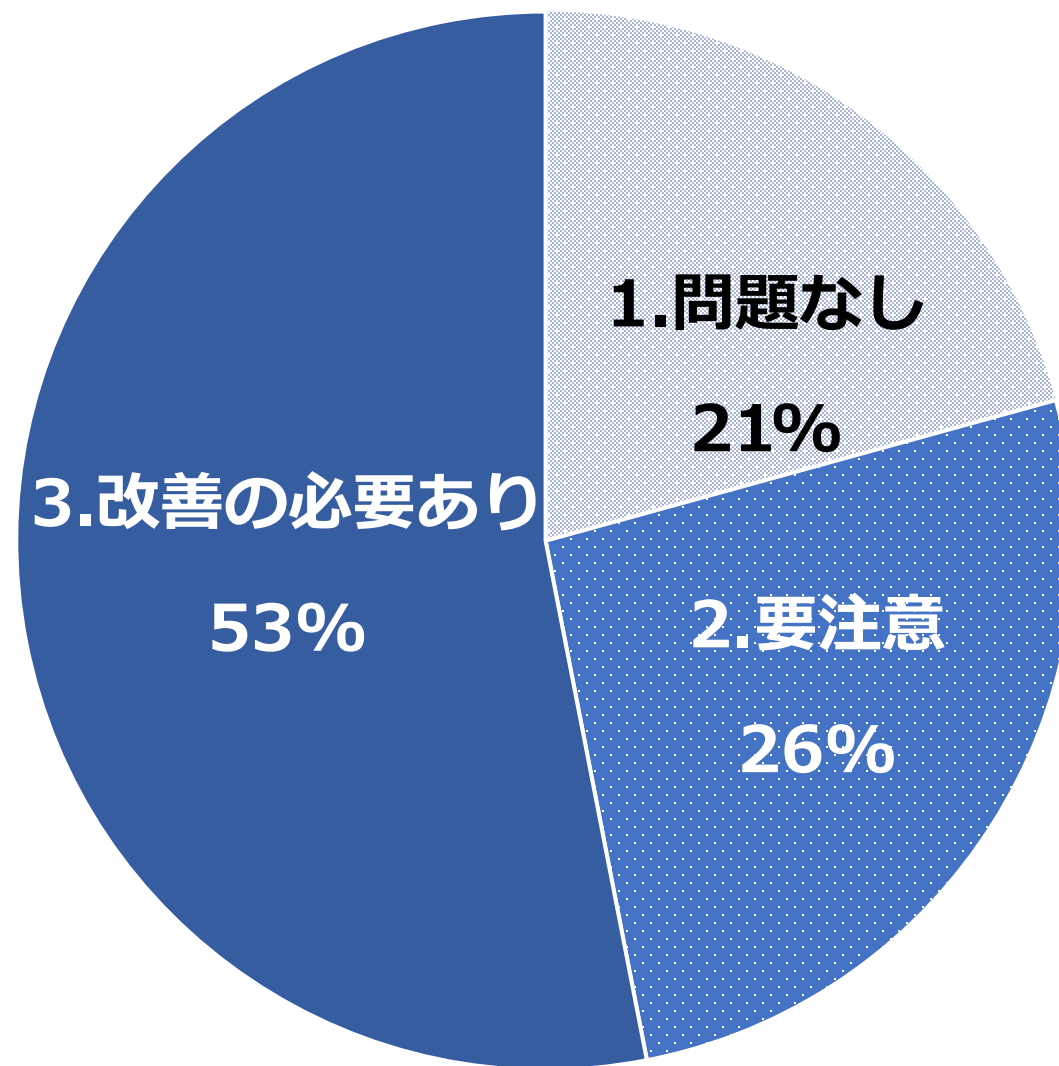
〈健診項目〉		判定区分（該当するものに○印または数値を記入）		
		A	B	C
① 口腔乾燥（視診,触診）		無		有
② 口腔衛生状態				
舌苔		ほとんどない	舌面の1/2以内	舌面の1/2以内
歯垢・歯石（無歯顎者は記入不要）		ほとんどない	歯面の1/2以内	歯面の1/2以内
義歯のよごれ（義歯使用者のみ記入）		ほとんどない	義歯面の1/2以内	義歯面の1/2以内
③ 咀嚼力の評価（健康課判定 済・未）		咀嚼力判定カムを60回噛む【FDの場合100回】		
咀嚼力判定（実施・実施せず） ※口腔機能健診の手引きP.3参照		赤（ 5 ・ 4 ）	中間色（ 3 ）	緑（ 2 ・ 1 ）
④ 嚥下機能評価		3回以上（ 回）		2回以下
反復唾液嚥下テスト（30秒間空嚥下回数）				
⑤ 発音機能評価		明 瞭	一部不明瞭	聞き取り難
発音明瞭性「パンダのたからもの」				
⑥ 舌口唇運動機能評価		1秒あたり6回以上		1秒あたり6回未満
計測時間は5秒間 1秒あたりに換算した回数を記入	パ	回/秒		回/秒
	タ	回/秒		回/秒
	カ	回/秒		回/秒
口腔機能総合評価		ア 上記1～6の中が全て「A」の場合（ただし※は含まない）..... 問題なし イ 上記1～6の中で、「A」と「B」が混在している場合 要注意 ウ 上記1～6の中で、1つでも「C」の判定がある場合 改善の必要あり		
指導状況・所見等		指導の際は、3枚目裏面の「お口を健康に保つためのコツ」をご活用ください。		
市への連絡事項 （重複可）		1. 当院での治療・定期健診予定 2. 治療の必要なし 3. 他医療機関受診 4. 健康課事業案内		

R6年度 口腔機能健診 口腔機能総合評価の割合

R 6 年度

口腔機能健診受診者数：473名

1つでも「C」判定のある者
改善の必要あり 53%（251名）



口腔機能総合評価 改善の必要ありの者 年次推移 (R4 - R6 年度)

